

◆あいさつ運動

毎月15日、25日の朝、PTA、地域の方と一緒に挨拶運動に取り組んだ。「挨拶あふれる学校にしよう」と、生活・代表委員会の児童を中心に挨拶を交わし、元気な声で挨拶する子やさわやかな態度の子を、「あいさつ名人」に認定し、お昼の放送で紹介した。



◆米作り体験活動

田植え体験

5月23日(火)、5年生は学校田での田植えを体験した。指導して下さる方の話を聞き、だんだんとコツをつかんで要領よく作業を進めていた。冷たい泥の中に裸足で入り、自分の手で苗を植えた感覚は、きっと子供たちの忘れられない思い出となった。

どろだらけになったけど一本一本丁寧に植えました。秋においしいお米が収穫できるのが楽しみです。



今は機械だけでなく、手作業で苗を植えたり稲を刈ったりする大変さを知りました。感謝してお米をいただきます。



稲刈り体験

5月に学校田に植えた苗が成長して収穫の時期を迎え、9月25日(月)に稲刈りを行った。鎌を使っての手作業での稲刈りや落ち穂拾いにも汗を流しながら一生懸命取り組んだ。子供たちは、米一粒一粒に感謝しながら感謝して食べたいという思いをもった。

◆塚原名産「白ネギ」作りを体験

3年生29名は「白ネギ」作りを体験した。地域のネギ作り名人の方に、実際の苗植えの機械を用いて体験させていただき、関心をもつ子供もいた。その後、ネギについて調べ、分かったことを新聞にして紹介したり、収穫したネギに豆知識を添えて他学年児童にプレゼントしたりする中で、食べ物を育てることの大変さを感じ、ネギが大きく成長することへの喜びを味わうことができた。



◆その他の活動

- 学校花壇整備には、美化・栽培委員会の児童を中心に全校児童が携わり、花を育てる心や学校や地域をきれいに整備し、彩る気持ちを育んだ。
- 人権の花運動に参加し、夏休みを利用して一人一鉢のベゴニアを育て、老人ホーム、コミュニティーセンター、保育園等に育てた花鉢を贈呈した。
- 4年生は、「環境チャレンジ10」の活動で、ペットボトルキャップ集めをしたり庄川で釣ったヌマチチブを飼育したりするなど、環境意識を高めた。
- 1月に、書き損じはがきの回収を呼びかけ、集まったハガキをユネスコ協会や福祉協会へ届けた。
- 夏休みに親子で校舎内外を清掃したり、卒業を控えた6年生が校舎を感謝の気持ちを込めて清掃したりした。

●今後の抱負

- ・地域への挨拶の輪を広げていきたい。進んで明るく元気な声で挨拶をしていきたい。
- ・遠く離れた人や外国で困っている人を助けるための募金や援助活動への意識を高めたい。

